

# キクスイカチオン極

塗厚：0～50mm

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
NSK - 2012017

「キクスイカチオン極」は、薄塗から欠損補修まで幅広い用途にご使用いただけます。

## 特長

### 01 カチオン系

カチオン系のポリマーセメントモルタルです。

### 02 薄塗りから欠損補修まで

混和液の量を調整することで、幅広い用途に施工可能です。  
(標準塗厚：0～50mm)

### 03 耐溶剤型

溶剤系仕上材の下地に使用できます。

### 04 早強型

工期を短縮可能です。

### 05 仮防水

仮防水材としての使用も可能です。

※仮防水機能のため、激しい降雨や降雪には対応できません。  
※漏水の原因となるクラック等の劣化部は適切な下地処理を行ってください。  
※仮防水のため、長期間放置しないでください。(目安：1週間程度)

## 用途

下地調整薄塗、下地調整厚塗、断面修復（欠損補修）

## 適用下地

コンクリート・セメントモルタル・コンクリートブロック・ALCパネル 等

## ●標準施工仕様

工程	材料・調合	施工用具	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量	
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下地調整	下地調整薄塗材 の場合 (標準塗厚0～3mm)	キクスイカチオン極 主 材：12kg 混和液：3.6～4.0kg	ローラー 左官はけ コテ 等	1～2	24 以上 工程内 1 以上	約 9.5m <sup>2</sup> /セット (1mm 厚) 約 1.7kg/m <sup>2</sup> (1mm 厚) 混練比重：約 1.66kg/L 練上容量：約 9.5L
	下地調整厚塗 の場合 (標準塗厚3～10mm)	キクスイカチオン極 主 材：12kg 混和液：3.3～3.7kg	コテ 等	1～2	24 以上 工程内 1 以上	約 1.9m <sup>2</sup> /セット (5mm 厚) 約 8.2kg/m <sup>2</sup> (5mm 厚) 混練比重：約 1.63kg/L 練上容量：約 9.5L
	断面修復（欠損 補修）の場合 (標準塗厚0～50mm)	キクスイカチオン極 主 材：12kg 混和液：3.0～3.4kg	コテ ヘラ 手詰め 等	1～2	24 以上 工程内 1 以上	約 0.19m <sup>2</sup> /セット (50mm 厚) 約 80kg/m <sup>2</sup> (50mm 厚) 混練比重：約 1.60kg/L 練上容量：約 9.5L

練り混ぜ後の可使用時間：1時間以内(20℃)

※溶剤製品を次工程に施工する場合、72時間(20℃)以上の乾燥養生時間を設けてください。

※粘度調整は、必ず混和液のみで行ってください。水は使用厳禁です。

注1. 施工用具・条件は代表的なものです。

注2. 間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

注3. 所要量の確認は塗見本との比較または単位面積当たりの使用量で確認してください。

・吸い込みの大きい下地（モルタル下地）の場合は水湿しを行うか、吸水調整材「モルパット45」を塗布してください。

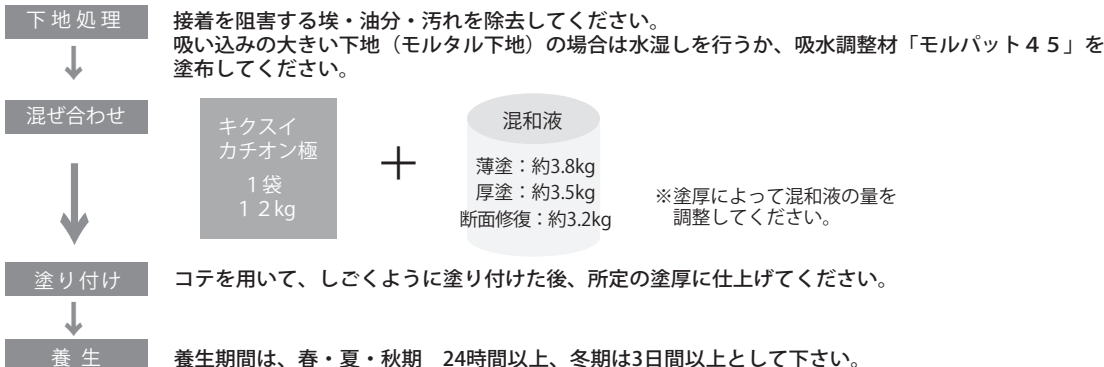
・施工仕様書の割合割合で粉体と混和液を容器に計量し、ダマが残らないように高速ハンドミキサー等を使用して3分以上練り混ぜてください。

・練り水及び希釈水は使用せず、塗厚或使用目的に応じて混和液の量を調整してください。混和液量を変えることで0～50mmまで塗厚の調整が可能です。



# キクスイカチオン極

## 施工方法



## 試験結果

JIS A 6916（下地調整塗材C-2又はC M-2）、建築改修工事管理指針（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）\*1に準拠

試験項目	JIS A 6916（下地調整塗材C-2）		JIS A 6916（下地調整塗材C M-2）		建築改修工事管理指針		
	主材：混和液=12kg：3.8kg		主材：混和液=12kg：3.5kg		主材：混和液=12kg：3.2kg		
	規格値	試験結果	規格値	試験結果	規格値	試験結果	
軟度変化	-20～20%	1.7%	-20～20%	3.2%	-	-	
耐ひび割れ性	ひび割れがないこと	ひび割れなし	ひび割れがないこと	ひび割れなし	-	-	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれがないこと	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと	ひび割れ及び剥がれなし	-	-	
曲げ強さ	-	-	5.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	6.4 N/mm <sup>2</sup>	6.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	6.8 N/mm <sup>2</sup>	
圧縮強さ	-	-	10.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	25.6 N/mm <sup>2</sup>	20.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	27.1 N/mm <sup>2</sup>	
付着強さ	標準養生	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.8 N/mm <sup>2</sup>	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.6 N/mm <sup>2</sup>	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.6 N/mm <sup>2</sup>
	低温養生	0.7 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.5 N/mm <sup>2</sup>	0.7 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.2 N/mm <sup>2</sup>	-	-
	温冷繰返し	-	-	-	-	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.5 N/mm <sup>2</sup>
吸水量	1g以下	0.84 g	2g以下	1.96 g	20.0g以下	16.2 g	
透水量	-	-	0.5 mL/h	0.4 mL/h	0.5 mL/h以下	0.4 mL/h	
長さ変化	-	-	0.15%以下	0.14%	0.15%以下	0.13%	
耐久性	複層仕上塗材	割れ、膨れ及び剥がれがなく、付着強さが1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上であること	割れ、膨れ及び剥がれなし 1.3 N/mm <sup>2</sup>	割れ、膨れ及び剥がれがなく、付着強さが1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上であること	割れ、膨れ及び剥がれなし 1.2 N/mm <sup>2</sup>	-	-
	セラミックタイル	-	-	付着強さ：0.6 N/mm <sup>2</sup> 以上	付着強さ：1.3 N/mm <sup>2</sup>	-	-

\*1…第4章 外壁改修工事 7節 鉄筋コンクリートの鉄筋腐食の補修「断面修復用ポリマーセメントモルタルの品質基準（案）」に準拠

## 荷姿

主材 NET：12kg（ビニール袋）  
 混和液 NET：4kg（パウチパック） } プラペール缶入

### ● 注意事項

- 気温が5℃以下の場合は施工を避けてください。
- 強風及び降雨、降雪の場合又はそれらが予想される場合は施工を避けてください。
- 湿気や水掛かりに注意して保管してください。

取扱店



**菊水化学工業株式会社**

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル  
 ☎052-300-2222(代)

仙台支店 ☎022-706-5710

東京支店 ☎03-3981-2500

名古屋支店 ☎0568-69-5200

関西支店 ☎06-7668-5320

福岡支店 ☎092-935-4610

●ホームページアドレス <https://www.kikusui-chem.co.jp/>

